

議 事

(1) 令和4年度スポーツの推進に係る主な事業について

- ・岡山県スポーツ推進計画（改訂版）体系図
- ・基本施策別事業一覧
- ・教育庁保健体育課の主な事業

(2) 令和4年度スポーツ団体への補助金について

令和4年度主なスポーツ関係事業一覧

※複数の基本施策に該当する事業は、比重の高い基本施策に記載している。

基本施策Ⅰ ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進

(単位:千円)

項 目	内 容	R4(2022) 当初予算案	R3(2021) 当初予算額
ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の促進	幼児期指導者の派遣や、運動・スポーツの環境整備の推進に取り組む、生涯スポーツのきっかけづくりを目指す。	2,518	4,117
学校体育の充実等	P. 6～7のとおり		
障害者スポーツへの理解と参加機会の確保	① 障害者スポーツ大会の開催 障害のある人がスポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障害に対する理解と認識を深め、障害のある人の社会参加を促進することを目的とした大会を開催する。	11,865	12,132
	② 障害者スポーツ教室の開催 障害のある人の体力増強・交流等、また、障害者スポーツの普及を目的としたスポーツ教室を開催する。	1,362	1,431
	③ 岡山吉備高原車いすふれあいロードレース大会の開催 主催者(組織委員会)の構成員として参画し、大会を開催する。	2,700	2,700
	④ 障害者スポーツ競技研修会の開催 障害の特性に応じたスポーツの指導に必要な知識・技術を有するスポーツ指導者を養成するための研修会を開催する。	449	449
地域と連携した運動・スポーツ活動の推進	地域スポーツ活動活性化事業 地域のスポーツ振興に取り組む総合型地域スポーツクラブの活動活性化やポータルサイト「おかやまスポーツナビ」の運用・充実を図り、県民のスポーツへの取組を促進する。	4,688	2,529

基本施策Ⅲ スポーツを通じた活力があり絆の強い地域社会の実現

(単位:千円)

項 目	内 容	R4(2022) 当初予算案	R3(2021) 当初予算額
おokayamaマラソンの開催	おokayamaマラソン2022を開催する。(実行委員会への支出)	166,495	224,364
東京オリンピック・パラリンピック関連	① オリンピック・パラリンピック キャンプ誘致推進事業 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、ナショナルチーム等の事前キャンプや地域スポーツコミッションの支援を行う。	0	25,775
	② 聖火リレー開催等気運醸成・レガシー創出事業 東京2020オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバル等を実施する。	0	53,372
	③ 気運醸成イベントの開催 東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げるための県民参加型イベントを開催する。	0	1,000
	④ オリンピック・パラリンピック関連新型コロナ対策支援事業 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に際して、県内市町村で行われるホストタウン事業、事前キャンプの実施に当たり必要な新型コロナウイルス感染症対策を行う。	0	94,395
トップクラブチームに触れる機会の創出	トップクラブチームサポーター拡大事業 県内を拠点に活躍するトップクラブチームの試合を活用した応援イベント(「県民応援デー」)を開催し、応援気運を醸成し、誘客を促進する。	4,779	4,738
大規模大会の誘致等	① 日本スポーツマスターズ2021岡山大会開催準備事業 競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典である日本スポーツマスターズ大会の開催に向けて準備を進める。	0	47,949
	② 全国大会等開催支援事業 スポーツ振興と本県の情報発信のため、トップアスリートのプレーを観戦できる全国大会の開催を支援する。	2,500	2,500
	③ 【新規】 Catch the Dream・スポーツ大会誘致事業 各競技団体への働きかけとともに、大会経費等の一部を補助し、開催を支援することでトップレベルの大会の県内誘致を促進する。	2,473	-

教育庁保健体育課の主な事業

子どもたちが生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するため、学校での体育の充実を図り、子どもたちの体力向上への意欲を高めるとともに、一人ひとりの実態に応じた体力づくりに取り組み、子どもたちの体力・運動能力の向上を図ります。

また、新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、適切な運動部活動が展開されるよう取り組むとともに、スポーツ・武道を通じて、規範意識や豊かなコミュニケーション能力、人間関係を築く力を醸成します。

《学校体育の充実》 ☐

(予算額の単位：千円)

R 4 の取組	校種等	内容	予算要求額
体育授業スペシャルサポーター派遣事業	小	小学校教員が苦手意識を持ちやすい器械運動などの領域の体育授業において、教員とともに指導に入る外部人材を重点的に派遣する。	2,619
体育授業力アップモデル校事業	小	体育の授業力向上に取り組む小学校を体育授業力アップモデル校として指定し、体育主任を中心にカリキュラムマネジメントやアスリート・外部指導者の活用による授業改善等に取り組む。	1,500
体育授業エキスパート派遣事業 (県指導主事の派遣)	小、中 中等	希望する小、中、中等教育学校(前期課程)に県指導主事を派遣し、学校における授業改善等をサポートする。	- (運営費で対応)

《体力・運動習慣づくりの推進》 ☐

(予算額の単位：千円)

R 4 の取組	校種等	内容	予算要求額
体力アップ・マイベストチャレンジ!	小、中 中等、特	新体力テストの8種目の中から、自分が記録を伸ばしたい2種目を選んで自己記録更新を目指すことにより、児童生徒の体力向上への意欲を高め、自己記録更新に向けて一人ひとりが具体的な取組を行うことにより、運動習慣の定着を図る。	490
いきいき岡山っ子☆運動習慣カード	小、特	学期毎にビンゴカードの要素を取り入れた「いきいき岡山っ子☆運動習慣カード」を配付し、児童自らが運動や体を動かす遊びの実施状況を把握することで、自発的かつ継続的に運動しようとする意欲を高める。	700
みんなでチャレンジランキング	保、幼 こ 小、中 中等 高、特	クラス等のグループ単位で様々な運動に楽しみながら挑戦し、記録をホームページ上で競うことで、園児・児童生徒の運動の習慣化を図る。	353

重点事業調書

担当部局・課名		環境文化部スポーツ振興課、保健福祉部障害福祉課				
重点事業の名称		県民スポーツと地域の活性化事業				
第3次 生き生き プラン	重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造				
	戦略的取組	8 生きがい・元気づくり支援プログラム				
	施策	1 重点文化とスポーツの力を活用した地域の活性化 2 重点生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進 3 重点トップアスリートの育成・強化等の推進				
第2期 創生 戦略	基本目標	4 地域の活力を維持する				
	対策	4 地域の持続的発展のための活力の維持				
	取組	4-② 地域社会の活性化				
終期設定(年度)		R7	予算区分	一般	事項名	県民スポーツ振興費、競技スポーツ振興費
現状・課題・必要性	【現状】 ・県内トップクラブチームのホームゲーム観客動員数(R2年度)は、85千人と大きく落ち込んでいる。 ・県民満足度調査(R3年度)によると、運動・スポーツを行う頻度が「ほとんど毎日(週3～4日程度)」及び「ときどき(週1～2日程度)」と回答した県民の割合は37.6%である。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に、23名の本県ゆかりの選手が出場することができた。					
	【課題】 ・コロナによって冷え込んだ県民のスポーツ観戦意欲を呼び戻すために、県民がスポーツを「みる」という視点からスポーツ施策に取り組む必要がある。 ・中長期的な外出自粛による日常の運動不足やスポーツ離れを解消するとともに、県内競技力を向上させるために、スポーツを「する」という視点から魅力的なスポーツ施策を展開する必要がある。 ・世界の舞台で活躍する本県ゆかり選手の輩出を持続的なものとする必要がある。 ・恒常的に全国上位の競技力を維持するためには、継続的なアスリートの強化、育成及び競技力向上が必要である。					
事業内容	【必要性】 ・東京2020オリンピックを契機に県民のスポーツへの関心が深まっている絶好の機を逃さず、幅広い年齢層がトップレベルの選手やチームを観戦する機会の提供や、気軽にスポーツに取り組める環境づくりを行い、県内スポーツの振興や地域の活性化はもとより、本県の魅力発信等も行う。 ・本県ゆかりの選手が世界の舞台で活躍することは、県民に元気と感動を与え、地域の活性化に繋がる。 ・県内競技力向上には、高い志を持った選手が本県を拠点に、自己の可能性への挑戦を支援することが不可欠である。					
	1 トップクラブチームサポーター拡大事業《4,779千円》 終期：R6 ① 応援デー開催事業《3,334千円》 ② 交流イベント「PRIDE OF 中四国」実施事業《1,445千円》 2 地域スポーツ活動活性化事業《7,206千円》 終期：R6 ① 県民スポーツ推進事業《4,688千円》 ・総合型地域スポーツクラブの設立・活性化 ・「おかやまスポーツナビ」(HP)の充実 ② ライフステージに応じたスポーツ活動推進事業《2,518千円》 ・幼児期指導者の派遣事業 ・新規 運動・スポーツ環境整備事業 3 新規 Catch the Dream・スポーツ大会誘致事業《2,473千円》 終期：R6 トップレベルの大会を県内に誘致するべく、各競技団体に働きかけ、大会経費等の一部を補助し開催を支援する。 4 岡山から世界へ！オリンピック・パラリンピック育成事業《5,186千円》 継続的に本県ゆかりのオリンピック・パラリンピック選手の輩出を目指し、選考された強化指定選手にコンディショニング、用具、遠征等の補助を行う。 5 岡山県アスリート就職支援事業《2,003千円》 終期：R6 国体や全国大会などを目指すアスリートの県内への就職促進と、競技力向上の一貫指導・支援システムの構築に向けたアスリート就職支援を実施する。 ・新規 就職相談員を活用したアスリートの就職支援 ・新規 アスリートのセカンドキャリアサポート ・関係大学との連携					
事業の意図・効果等	【意図】 東京2020オリンピックでスポーツへの関心が深まっているこの機を逃さず、スポーツを身近に感じ気軽に取り組むことのできる環境を、今まで以上に構築する。					
	【効果】 スポーツ実施率の引き上げとともに、郷土愛の醸成や本県競技スポーツの振興が期待できる。					
事業目標	事業	生き生き指標、重要業績評価指標(KPI)等			現状値	目標値
	1	トップクラブチームのホームゲームにおける観客動員数			85千人(R2)	243千人
	2, 3	成人男女の1週間に1日以上スポーツをする割合			37.6%(R3)	55%
	3, 4, 5	国民体育大会における天皇杯順位			12位(R元)	10位台
事業費の見積もり	区分	R3 予算額	R4 予算要求額	R5 見込額	R6 見込額	R7 以降見込額
	事業費(単位：千円)	22,225	21,647	21,647	21,647	1,286
	国庫					
	起債					
	その他特定財源					
一般財源		22,225	21,647	21,647	21,647	1,286

(2) 令和4年度スポーツ団体への補助金について

基本施策Ⅰ ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進

1 スポーツ少年団の育成（スポーツ振興課）

(1) スポーツ少年団の育成

指導者・リーダーの養成・資質向上、組織の整備・充実、国際交流事業の充実・活発化等に資する研修会の開催等を支援する。

○補助交付先 (公財) 岡山県スポーツ協会

○予算額(案) 200千円

(2) 岡山県スポーツ少年団交歓交流大会への支援

県内各地のスポーツ少年団員の交流・親睦や資質向上を図るためのスポーツ活動や交歓行事等を支援する。

○補助交付先 (公財) 岡山県スポーツ協会

○予算額(案) 310千円

2 運動部活動の支援（保健体育課）

(1) 中学校運動部活動の支援

中学校運動部活動の発表の場である大会の運営や部活動活性化に繋がる選手強化、保護者の負担軽減を目的とした選手派遣等に要する費用を支援する。

○補助交付先 岡山県中学校体育連盟

○予算額(案) 5,015千円

(2) 高等学校運動部活動の支援

高校運動部活動の発表の場である大会の運営や部活動活性化に繋がる選手強化、保護者の負担軽減を目的とした選手派遣等に要する費用を支援する。また、多様化する生徒の運動・スポーツに関するニーズへ対応するため、環境整備面でのサポートを要する競技を支援する。

○補助交付先 岡山県高等学校体育連盟

○予算額(案) 11,927千円

基本施策Ⅲ スポーツを通じた活力があり絆の強い地域社会の実現

1 スポーツを通じた地域活性化（スポーツ振興課）

（１）Catch the Dream・スポーツ大会誘致事業

各競技団体への働きかけとともに、大会経費等の一部を補助し、開催を支援することでトップレベルの大会の県内誘致を促進する。

○補 助 交 付 先 県内競技団体等

○予算額（案） 2, 0 0 0 千円

基本施策Ⅳ スポーツ環境の整備

補助金なし